

2019年3月14日

電通の田辺俊彦が、2018年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を受賞

一般社団法人 日本広告業協会（理事長：成田 純治）が主催する2018年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を、株式会社電通の田辺 俊彦が受賞いたしました。

同賞は、日本広告業協会が会員社の中から、2018年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するもので、1989年の立ち上げ以来、今回で30回目を数えます。クリエイター・オブ・ザ・イヤーに電通のクリエイターが選出されたのは、今回で28回目となります。

田辺は、トヨタ自動車株式会社の初めてのグローバルキャンペーンを2018年平昌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会、第52回スーパーボウル、という世界最大の舞台で成功させたこと、また、25年前の渋谷に安室奈美恵さんをタイムスリップさせた株式会社NTTドコモでは、時間と空間を飛び超え見る人を釘づけにした点、などが評価され、「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。

また、今回8名が選出された「クリエイター・オブ・ザ・イヤー・メダリスト」に、当社の東畑 幸多（CDC エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター）が選ばれました。

田辺 俊彦（たなべ・としひこ）

株式会社電通 第4CRプランニング局 クリエーティブ・ディレクター／CMプランナー



【受賞コメント】

誰よりも僕がこの受賞に驚いています。

ここ数年、海外に向けたプロジェクトが多かった自分が日本でこのような栄誉ある賞をいただけることを本当にありがたく思います。

「日本と海外」も「広告とそれ以外」も関係なくただ誰かの感情に触れられるものを作り続けたいと思います。

【主なクリエイティブワーク】

- トヨタ自動車株式会社 「Start Your Impossibleグローバルキャンペーン」
- 株式会社NTTドコモ 「安室奈美恵×docomo 25th ANNIVERSARY」
- 株式会社ビームス 「ビームス 六本木ヒルズ」
- レッドブル・ジャパン株式会社 「Red Bull Music Festival Tokyo 2018」
- Lexus International 「LEXUS UX」
- 愛知ドビー株式会社 「VERMICULAR ブランディング」 ほか



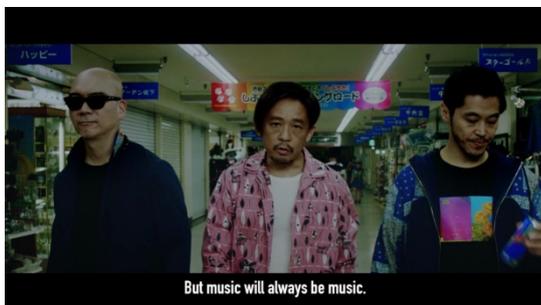
■ トヨタ自動車株式会社 「Start Your Impossibleグローバルキャンペーン」



■ 株式会社NTTドコモ
「安室奈美恵×docomo 25th ANNIVERSARY」



■ 株式会社ビームス
「ビームス 六本木ヒルズ」



■ レッドブル・ジャパン株式会社
「Red Bull Music Festival Tokyo 2018」



■ Lexus International 「LEXUS UX」

以上